

未来産業創発センター 第六期未来維新会 ご案内

— 企業を超えて未来を創る —

「未来産業」という視点で次世代ビジネス戦略を考えます

企業の壁を超えて「自ら未来を創る」研究会です

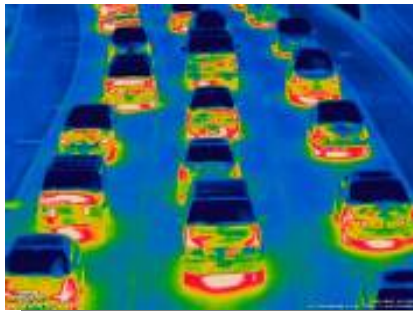
「構想」だけではなく「実践」へ繋がります

企業等の様々な方々と、下記テーマについて未来の産業を構想し、実践へと展開します

次世代
海洋産業



次世代
グリーンビジネス



次世代
食糧システム



FMICは 日本能率協会コンサルティング [JMAC](#) と [IMIG](#) (ドイツ) の戦略的合併企業として設立されたコンサルティング企業です。

JMACの革新実践化技術とIMIGの成長戦略コンセプトを融合し、企業の成長戦略デザインとその実現化プロセスを、サポートしています。

「企業や分野を超えて、未来の新しい産業 について構想し、その実現を目指す！」

- 1) 企業や組織の枠を超えて未来を描く
- 2) 目先ではなく30年後くらいをイメージ
- 3) 今の延長ではなく飛躍的革新に挑戦
- 4) 個々の企業や個人の成長につなげる
- 5) 地球/社会への貢献を意識



取り組むテーマ

未来維新会では、未来の課題を解決すべく地球レベルのテーマについて検討をします

次世代 海洋産業



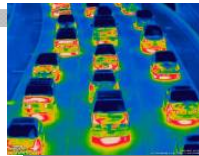
背景

世界共通の基盤であり、日本において世界第六位の広さを持つ「海洋」は、日本、世界、地球の諸問題解決の可能性を秘めたフロンティアである。

着眼

(継続テーマ)
民間企業が中心となった「環境&地域&事業」の三位一体の地域モデルの創出を図る。
更に、東北の海、世界の海へと展開を目指す。

次世代 グリーンビジネス



エネルギー産業において、その枯渇や高騰といった直接的リスクが存在するのみならず、原発事故、原油流出等による環境や健康への間接的リスクが発生している。

(新規テーマ)
エネルギーは、変換、移送等で9割以上がロスになっている。資源、エネルギーロスの定義を見直し、環境リスクのない、グリーン文明、グリーンビジネスの創造を図る。

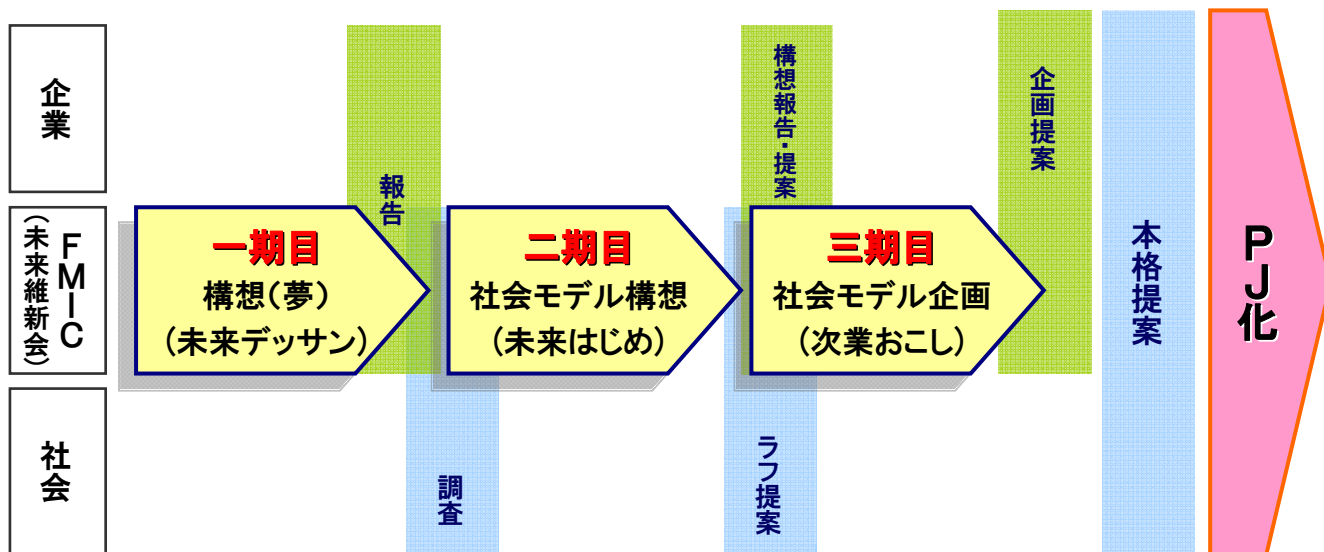
次世代 食糧システム



現在から未来にかけて、人口爆発による世界的な食糧枯渇や日本での低自給率に対する国家リスク等が叫ばれ続けているが、未だ決定的な解は見つかっていない。

(新規テーマ)
食糧の生産～消費にある膨大な「ムダ」に着目し、生産流通プロセスの革新、消費スタイルの変革等を含めた新たな食糧システムを構想し、未来の食文化の創造を図る。

未来維新会の展開



未来維新会の流れ(全4回)

*過去の例

	<第一回>	<第二回>	<第三回>	<第四回>
目的	参加者の想いをチーム内で共有し、コンセプトと未来産業イメージを設定する	仮設(未来産業イメージ)を検証し、全体構想を構造化する	描いた全体構想を更に深め、未来と現在の課題を明確にする	課題解決のための体制・計画を明確にし、次の行動に繋げる
検討内容	<p>【本日の検討内容①】 志共有</p> <p>【本日の検討内容②】 コンセプト構想書</p>	<p>【本日の検討内容①】 市場・価値・機能マップ(完成版)</p> <p>【本日の検討内容②】 一枚の絵PART2 PICTURE</p>	<p>【本日の検討内容①】 未来戦略カタログ</p> <p>【本日の検討内容②】 未来次業展開シナリオ</p>	<p>【本日の検討内容①】 実現に向けた体制</p>

詳細:未来戦略シナリオ(FMIC編 2009年JMAM刊)

◆各回の流れ

1. 本日の進め方



2. ワークショップ



3. 発表&討議



4. 講評



ご参加にあたって

◆概要

○日程

第6期:2011年11月～2012年2月(全4回) *時間は全回13:30～17:45です。

【第一回】11月18日(金) 【第二回】12月20日(火)

【第三回】1月23日(月) 【第四回】2月24日(金)

*第7期(仮)2012年4月～2012年7月(日程は別途決定します)

○費用

10万円/人(費用に含まれるもの:全4回のワークショップ/第一回と第四回終了後の懇親会)

○知財等

「企業の機密情報」「当活動で生まれる知財」については、参加者の良識/誠意をもって対応するものとします

◆参加者の声

- 未来や夢に対しての実現STEPをイメージすることが**仕事でも出来る様になってきた。**
- 次期は、具体的な活動に移したい。**企業として何か関係したい。**
- 今までは技術やモノから発想でしたが、**人や社会の観点から発想する様になった。**
- 分析だけでなく、そこでの想いを別途**まとめ/絵にする必要性に気付いた。**
- 普段は設計を課題解決型で仕事をしているが、今回は**課題設定型の取り組み**でとても新鮮だった。仕事に取り入れてみたい。
- 未来を考えることで**暗い毎日から開放された気分になった。**
- 日常生活や仕事で気にすることの無いテーマを考えたことで、自由な発想で将来の社会や新技術を**考え直すきっかけ**が出来た。
- 様々な企業の**様々なバックグラウンドを持つメンバーと議論**したことで、視野が広がった。

*これまでの参加企業・団体:(敬称略)

パナソニック・コニカミノルタ・富士通・村田製作所・ファンケル・横河電機・サントリー
ホンダエンジニアリング・山洋電気・富士フイルム・マルハニチロHD・サンデン
カルソニックカンセイ・産業環境管理協会・パローレ総研・北陸先端科学技術大学院大学・
JMAC・日本能率協会 等

◆お申込み方法

右記のリンク先よりお申込み願います。 http://fmic.jp/seminar_event/FMIX.html

お問い合わせ先 : 東京都港区虎ノ門4-2-12 虎ノ門4丁目MTビル2号館
FMIC フューチャーマネジメント アンド イノベーションコンサルティング
梅北裕美
TEL : 03-3459-8178
E-mail : hiromi_umekita@jmac.co.jp

FMIC
Future Management & Innovation Consulting